

【ユーロ】 ECB追加緩和観測と、英国のEU離脱問題が上値圧迫

	直近1週間のレンジ	今後1週間の予想レンジ	今後3ヶ月の予想レンジ
ユーロ/円	124.33-127.41円	122.50-126.25円	115.00-135.00円

ユーロ/円相場は、1ユーロ=124円台中盤まで軟化する展開に。ユーロ圏の景況感悪化で欧州中央銀行(ECB)の追加金融緩和観測がくすぶる一方、イギリスの欧州連合(EU)離脱懸念もユーロの上値を圧迫している。改めてドル/円相場の上値が圧迫されていることもあり、ユーロ/円は今年の最安値を更新している。

2月22日に発表されたユーロ圏の2月製造業PMIは前月の52.3から51.0まで、非製造業PMIは53.6から53.0まで、それぞれ低下した。また、16日に発表された2月ZEW景況感調査も22.7から13.6まで低下した。いずれもユーロ圏経済の減速が進んでいることを示唆しており、新興国経済の成長見通し悪化、国際金融市場の混乱などが、ユーロ圏の実体経済に対してもネガティブな影響を及ぼしていることが確認できる。25日には1月消費者物価指数(CPI)が発表されるが、インフレ圧力の低迷が再確認される見通しであり、引き続きECBの追加金融緩和観測がユーロの上値を圧迫し易い。

一方、イギリスのEU離脱問題については、EU首脳会合がイギリスの要求していた改革案を受け入れるなど、一定の歩み寄りは見られる。ただ、イギリス国内の世論は賛否拮抗しており、ロンドン市場が離脱支持を表明するなど混乱状況が続いている。まだ国民投票までは4ヶ月が残されているが、イギリスのEU離脱問題はポンドのみならずユーロにとっても強力なネガティブ材料であり、ドル/円の大幅反発が促されるような地合が実現しない限り、ユーロは上値の重い展開が続く見込み。

テクニカルでは、一目均衡表の基準線(128.29円)との乖離拡大で、やや過熱感あり。リバウンドがあれば、同水準がターゲットに。一方、下値は125円の節目割れで120円まで目立ったサポートは見当たらない。サイコロジカルは、前週の6勝6敗から4勝8敗に。14日SIは25.99。

注目イベント

【ユーロ圏】

- 02/25 (木) 1月消費者物価指数
- 02/26 (金) 2月鉱工業信頼感
- 03/01 (火) 2月製造業PMI
- 03/01 (火) 1月失業率

【日本】

- 02/24 (水) 1月企業向けサービス価格指数
- 02/24 (水) 12月景気動向指数
- 02/26 (金) 2月消費者物価指数
- 02/29 (月) 1月鉱工業生産
- 02/29 (月) 1月住宅着工戸数
- 03/01 (火) 1月失業率
- 03/04 (木) 1月毎月勤労統計

<<ユーロ/円 日足>>



注意事項

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。

本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。

本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。

本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

発行会社

- 【会社名】 マーケットエッジ株式会社 (Marketedge Co., Ltd.)
【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1 (古川ビル4F)
【URL】 <http://www.marketedge.co.jp/>
【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 info@marketedge.co.jp

【執筆者プロフィール】

マーケットエッジ株式会社 代表取締役 小菅 努 (こすげ・つとむ)
1976年千葉県生まれ。筑波大学卒。商品先物取引会社の営業本部を経て、同時テロ事件直後のニューヨーク事務所にてコモディティ・金融市場の分析を学ぶ。帰国後は調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社代表に就任。東京商品取引所認定・上級知識修得者（貴金属、石油、ゴム、農産物）。

E-mail: kosuge@marketedge.co.jp

Twitter @kosuge_tsutomu